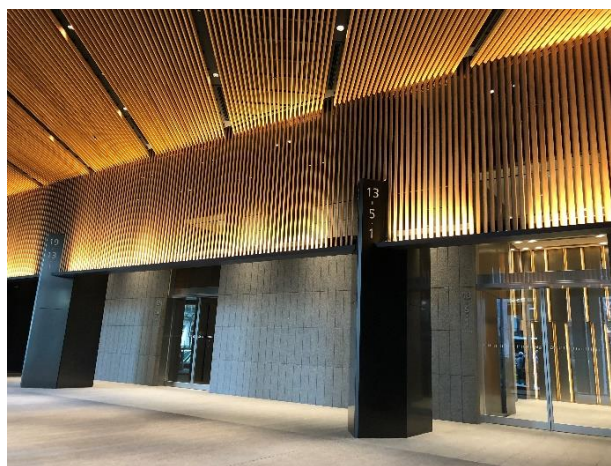


名古屋駅前に新たなランドマーク 「名古屋三井ビルディング北館」竣工

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区 代表取締役社長:菰田正信)は、愛知県名古屋市中村区名駅四丁目にて推進中の「名古屋三井ビルディング北館」(以下、本ビル)が1月31日に竣工しましたのでお知らせします。本ビルは、駅前に立地しながらも空地や開放性の高い共用空間が確保された環境配慮型のオフィスと商業施設で構成される複合施設です。商業施設には、「GUCCI」の名古屋旗艦店が3月下旬に、「資生堂ビューティサロン名古屋店」が今秋にオープン予定です。



名古屋三井ビルディング北館 外観



愛知県産杉材を活用した木ルーバーのオフィスロビー

本ビルは、名古屋最大のビジネス地区である名駅地区に位置し、名古屋駅と地下街直結で徒歩4分以内という希少性の高い立地にある、地上20階・地下2階、延床面積29,450㎡の複合施設です。3階および5～19階はオフィス、地下1階から地上2階は商業施設で構成されています。オフィスエントランスはビジネスストリートである錦通に面し、名古屋駅前の新たなランドマークに相応しい風格を備えます。商業施設はラグジュアリーブランドが軒を連ねる名駅通のハイエンドなブランドストリートに面するほか、地下街と直結したエスカレーターとエレベーターで地上と地下の回遊性を高めます。地上では歩行者に配慮し空地を設け樹木を配するなど、都心部に潤いを提供します。また、高遮熱断熱Low-e複層ガラス採用による熱負荷の低減やLED照明の採用による消費電力の低減、オフィスロビーに愛知県産杉材を積極的に活用するなど、地球環境だけでなく地産地消にも配慮した建物です。

今後は名古屋三井ビルディング北館の運営管理を通じて、居心地の良い多様なオフィス環境の提供を通じて働く人々の知的創造活動を支援するとともに、名古屋駅前の新たな賑わいの拠点として地域の発展とより活気ある街づくりに貢献してまいります。

■オフィスについて

オフィスエリアは、1フロア約 1,000 ㎡でガラス面を広くとった開放的な事務室空間に加え、バルコニーやアクティブペリメーター(※)などの最先端の設備を備えた計 16 フロアです。

最上階の 20 階は、オフィスワーカー専用の共用エリアであるリフレッシュガーデン「キタソラ」を配置しました。オフィスでもなく自宅でもない「サードプレイス」として、都心の真ん中で緑に囲まれ空を見ながら、Wi-Fi が整備された開放的な空間の中で憩い働く環境を提供します。アイランドキッチンを配備し、貸切にすることで社内懇親会を行うことができるなど多様なコミュニケーションの促進を支援します。

また、一部のフロアには、貸室内から直接アクセスし新鮮な外気でリフレッシュできる「バルコニー」を設置しました。オフィスワーカーの知的創造力を刺激する環境を整備するなど、テナント企業の「働き方改革」の取り組みに貢献します。

12 階および 13 階には、当社が法人向けに展開するシェアオフィス「ワークスタイリング名古屋」がサービスを拡充し 2 月 26 日(金)にオープンします。フレキシブルサービスオフィス「ワークスタイリング FLEX」および多拠点型サテライトオフィス「ワークスタイリング SHARE」の両サービスを擁する名古屋初の大型拠点となります。

災害時の対策として、オフィス専用部では、15VA/㎡の電気供給を 72 時間行うことができる非常用発電機を設置するだけでなく、地震後 10 分以内に各階の被害を判定する建物被災度判定システムを採用しています。また、水害発生による浸水対策として、電気室などの重要施設を 4 階以上に設置しています。



開放的で自然光が入る事務室空間



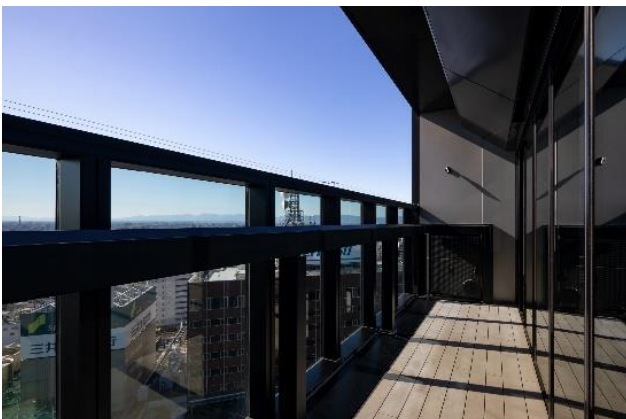
アクティブペリメーター(※)

※アクティブペリメーター

事務室空間の中で最も明るく居心地の良い窓側空間の天井にはダウンライトおよびスポットライトを、床には落ち着いた色のカーペットを標準配備することで、自然に会話が生まれるコミュニケーションエリアとして、また集中して知的創造作業を行うスペースとしてテナント企業に活用いただくことを目的とした新しいゾーニングコンセプトです。



活用イメージ



事務室から直接出入りができるバルコニー



空が見えるリフレッシュガーデン「キタソラ」

■商業について

商業エリアは、地下1階から地上2階で構成され、約13店舗となる予定です。地下1階は、旧「新名フード地下街」と「本ビル地下1階の商業部分」をデザイン的に融合し、新名称「キタチカ」としてデビューします。

1階および2階は、世界各国で人気を誇るラグジュアリーブランド「GUCCI」の名古屋で2店舗目となるフラッグシップショップがオープンします。メンズおよびウィメンズのハンドバッグ、ウェア、シューズをはじめとする豊富なカテゴリーのアイテムを取り揃え、3月下旬にオープン予定です。2階は、日本発の世界的ブランド「SHISEIDO」を冠する「資生堂ビューティサロン名古屋店」が、今秋にオープン予定です。資生堂の美の精神を受け継ぎ、確かな技術と豊かな経験を誇るスタッフが、トータルな美しさを提案する「ビューティ&リラクゼーションサロン」です。「キタチカ」には、旧「新名フード地下街」の既存店舗に加え「カフェ・ド・クリエ」が7月にオープン予定です。



キタチカ(本ビル地下1階エリア) イメージ



キタチカ(本ビル地下1階南エントランス) イメージ
※旧「新名フード地下街」側から見たイメージ

■三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわちESG経営を推進しております。当社グループのESG経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における3つの目標に貢献しています。

目標3 すべての人に健康と福祉を
目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
目標8 働きがいも経済成長も



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

【物件概要】

物件名	名古屋三井ビルディング北館
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目 8 番 18 号
用途	事務所、店舗、駐車場
敷地面積	約 2,248 m ² (約 680 坪)
延床面積	約 29,450 m ² (約 8,900 坪)
規模・高さ	地上 20 階/地下 2 階 約 100m
構造	S 造 一部 SRC 造
設計監理	株式会社日建設計
施工	株式会社竹中工務店
スケジュール	2018 年 6 月 22 日 着工 2021 年 1 月 31 日 竣工

【位置図】 ※水色の建物は当社管理物件を表す



交通アクセス (すべて地下街を經由して直結)

- ・JR在来線・東海道新幹線 「名古屋」駅広小路口 徒歩 4 分
- ・地下鉄東山線・桜通線 「名古屋」駅 徒歩 3 分
- ・名鉄名古屋本線 「名鉄名古屋」駅 徒歩 3 分
- ・近鉄名古屋線 「近鉄名古屋」駅 徒歩 2 分

■ワークスタイリングについて

多様化する企業のニーズや様々なビジネスシーンに合わせた法人向けフレキシブルサービスオフィス「ワークスタイリング FLEX」、全国に広がる拠点を 10 分単位で利用可能な法人向け多拠点型サテライトオフィス「ワークスタイリング SHARE」、郊外エリアを中心とした法人向け個室特化型サテライトオフィス「ワークスタイリング SOLO」を展開しています。三井不動産グループで提供する「ザ セレスティンホテルズ」「三井ガーデンホテルズ」「sequence」のホテル提携 28 拠点と併せて、2021 年 2 月 1 日時点で 109 拠点を展開しています。

※現在営業中の「ワークスタイリング名古屋」は、名古屋三井ビルディング北館の拠点オープンに伴い、2 月 25 日(木)の営業をもってクローズします。

※ ワークスタイリング公式ホームページ: <https://mf.workstyling.jp/>



ワークスタイリング SHARE
(ワークスタイリング六本木一丁目)



ワークスタイリング FLEX
(ワークスタイリング東京ミッドタウン日比谷)



ワークスタイリング SOLO
(ワークスタイリング SOLO 新百合ヶ丘)

■『三井のオフィス』の取り組みについて

三井不動産では、長期経営方針「VISION 2025」を掲げ、「テクノロジーを活用し、不動産業そのものをイノベーション」を全社の重要施策として位置付け、今後もテクノロジーを活用した更なる事業革新を進めています。ビルディング事業においては「その先の、オフィスへ」を理念に既成のオフィスビルの概念を超えた新たな付加価値を生み出すことを目指しています。

とりわけ近年、社会的に働き方の多様化が求められているなか、誰もが自分のカラーを活かして働けるよう、「COLORFUL WORK PROJECT」をスローガンに様々な取り組みを行っています。これら取り組みを通じて「三井のオフィス」に集う皆さまが単に「働く」というだけではなく、様々な On Time/Off Time を過ごし、集う、そんな“新しい生活”の場を提供してまいります。

各企業が自社の企業文化、業務内容、個人の事情等を踏まえながら在宅勤務・サテライトオフィス・オフィスを柔軟に組み合わせ、社員が快適かつ安心して働き、知的生産性を高めながらイノベーションを起こす方法をハード・ソフトの両面から模索していくことが重要だと当社は考えています。当社は、知的生産性や働き甲斐向上など「働き方改革」に資するハード・ソフト両面での様々な取り組みを深度化させるとともに、AI、IoT などのテクノロジーの活用によりデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を一層本格化させ、社員自らが様々な働き方を実践します。そして企業の課題や悩みに寄り添い、それぞれの働く場所のベストミックスを探究し、当社がこれまで展開してきたラインナップを最大限に活用し、課題解決に導けるよう提案を行ってまいります。

COLORFUL WORK PROJECT

三井のオフィス